

平和・協力・繁栄の東アジア共同体をめざす

国際シンポジウムin国連大学

日・中・韓・アセアンから平和を発信しつづける国際政治・経済学者、外交関係者の方々が語り合う

シンポジウム

- ・同時通訳
- ・定員 360名
- 日時 5月24日(日)
9:30~17:30
- 場所 国連大学国際会議場
- 参加費 一般 8,000円
25歳以下 5,000円
(昼食代を含む)

レセプション

- ・定員 100名
- 日時 5月23日(土)
18:00~20:00
- 場所 サンルートプラザ新宿
新宿駅南口より徒歩5分
- 会費 8,000円
(会費は当日会場で頂きます)



グエン・バン・フィン
ベトナムAALA副会長
前ブラジル大使

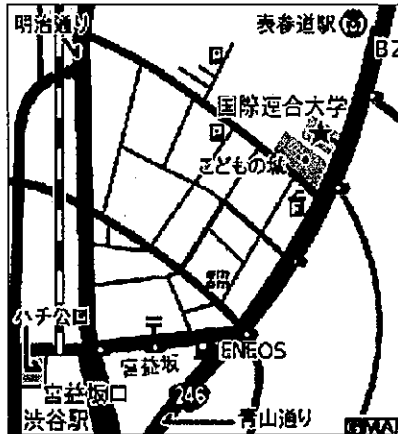
パネリストの紹介



大西 広
慶応大学教授
北東アジア学会会長



リン チェン
劉 成
南京大学教授
アジア太平洋平和
研究会評議員



渋谷駅より会場へのご案内



緒方 靖夫
日本共産党副委員長
国際委員会責任者



マルティ
ナタレガワ
インドネシア
前外務大臣



ナム キジョン
南 基正
ソウル大学
日本研究所研究部長

主催：日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会（日本AALA）

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7 宮庭ビル4F

・電話：03-5363-3470 ・FAX：03-3357-6255 ・E-mail：info@japan-aala.org

* シンポジウムに参加申し込みいただいた方には、チケット（金券）と郵便払込用紙をお送りします。

切り取り

申し込み書（郵送・FAX・メールの何れかをお願いします）

◆氏名

◆住所

◆電話

◆E-mail

◆該当項目に○をつけてください

() 23日のレセプションに参加

() 24日の国際シンポジウムに参加

5月24日の国際シンポジウムの目的

戦争を絶対に起こさせない、平和・協力・繁栄の東アジアをつくる展望を話し合う

世界の流れは、武力不行使、互惠、協力

2005年から東南アジア諸国連合（ASEAN）を中心に、米国、中国、韓国、ロシア、日本など域外の主要国18ヶ国が集まり、東アジア首脳会議（EAS）が開催されています。



東アジア首脳会議 2014年11月

そこでは、

①各国の主権、平等、領土保全、内政不干涉、互惠的な協力

②武力による威嚇、あるいは武力不行使、意見の相違や紛争の平和的解決

等を確認しています。世界の流れは幾つかの地域紛争はありますが、平和共存と協力が世界の運勢です。

東アジア：経済的結びつきの一方で、戦争を危惧する見方も

東アジアにおいては、各国は経済・貿易関係で分かちがたく強く結ばれ、相互依存、相互補完がかつてなく強く存在しています。一方、歴史認識に対する意見の先鋭的な対立、領土問題や核兵器問題などで紛争や武力衝突が散発しています。こうした国家間の対立と緊張が、大規模な武力衝突や戦争に発展するのではないかと危惧する見方もあります。

北東アジア：問題は山積しているのに、対話や協力の枠組みがない

とりわけ北東アジアにおいては平和の問題のほかに、貧困、格差、差別、教育、感染症、環境問題など取り組むべき課題が山積しています。ASEAN諸国が築いたような地域的な対話と協力の枠組みがないことが事態を一層深刻にしています。

戦争を避け、平和・協力・繁栄の東アジアの展望を話し合うシンポジウム

東アジア地域の人々は、緊張関係の長期存続や武力衝突あるいは戦争を避け平和共存できること、貧困や環境など山積する課題を解決し、経済・社会の発展と安定を強く望んでいます。こうした平和・協力・繁栄の東アジアを可能とするメカニズムをどのようにすればよいのか、5月24日の「国際シンポジウム」で、国際的に著名な研究者・外交関係者の方々に語り合ってください。



会場の国連大学（東京渋谷）

誘いあわせの上、ご参加ください